



病後児保育だより

令和6年1月9日

子どもたちの明るい笑顔と共に、新しい一年が幕を開けました。今年も手洗い・うがいで感染症を予防しながら、元気に過ごしましょう。寒い季節は、空気が乾燥して汗をかきにくくなり、皮膚の保湿力が低下するため、肌の乾燥やかゆみが気になります。室内の加湿や、保湿剤でのスキンケアを心がけていけるといいですね。



保育室の様子

ブロック、ままごと、ぬりえ、おえかきなど、好きな遊びを楽しみながら、体調に合わせてゆったりと過ごしています。

利用状況

- ◆11月…6名
- ◆12月…3名

上気道炎、気管支炎、骨折などでの利用でした。



しもやけ・あかぎれ しっかりケアしましょう

●しもやけは寒さが原因

しもやけは、手足が冷えて血行が悪くなるために起こります。特に、雪遊びなどで冷たくぬれた状態が長時間続いたときに、起こりやすいようです。

しもやけ



●お湯で温める

しもやけの部分をもぬるま湯につけて、血行をよくします。小さな子どもなら、そのまま入浴させてもよいでしょう。また、しもやけ予防のためには、ぬれた手袋や靴下をそのままにせず、乾いたものにかえましょう。



あかぎれ



●あかぎれは乾燥が原因

空気が乾燥すると、皮膚のうるおいも失われます。特に手は外気に触れやすく、手洗いで乾燥しがち。手の甲ががさがさしたり、ひどいときはひびわれができて血が出たりします。

●ハンドクリームなどで保湿する

手を洗ったら、あかぎれの治療と予防をかねて、クリームで保湿します。あかぎれをこすると痛むので、やさしく塗ってあげましょう。

